



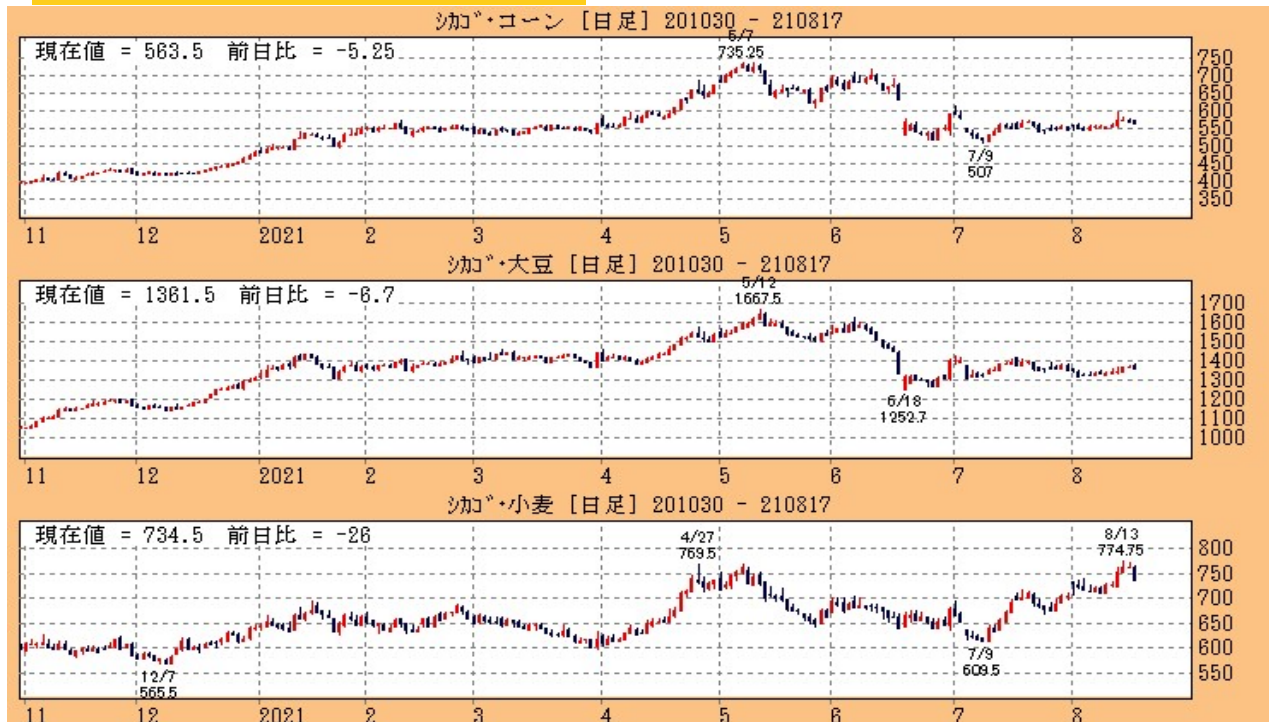
週刊穀物



世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシは続落、大豆は反落

発行日 : 2021/8/18



17日のシカゴトウモロコシ12月限は前日比▲5.25セント安の563.50セントと3日続落。取引レンジは561.50～573.75セント。米農務省（USDA）が前日の取引終了後に発表したトウモロコシの作況指数は、良以上の比率が前週から2ポイント低下の64%となったことから時間外取引では反発したが、小麦が大幅安となったことから、追従する売りが出た。米産地で過後半の降雨予報が出たことで生育状況改善見通しが強まったことも圧迫材料となった。

シカゴ大豆11月限は前日比▲6.75セント安の1361.50セントと反落。取引レンジは1356.75セント～1379.75セント。米農務省（USDA）が前日の取引終了後に発表した大豆の作況指数は、良以上の比率が前週から3ポイント低下したことから、時間外取引では買いが先行。欧州取引時間で売られる場面があったが、シカゴ取引時間で米農務省が大口成約を発表したことが好感され買いが先行した。ただその後は、小麦が大幅安となったことに加え米産地での降雨予報が弱材料視されたことで売りが優勢となった。

シカゴ小麦9月限は前日比▲26.00セント安の734.50セントと大幅反落。取引レンジは732.25～763.75セント。先週13日に中心限月としては2013年2月以来の高値となる774.75セントを付けたことから利食い売りが進み、3%超下落した。高値警戒感があったところに、米産地の降雨予報が発表されたことを受けて転売が入り、一時は29.50セント安まで下げ幅を拡大した。ドル高も米国産小麦にとって競争力低下に繋がることから圧迫材料となった。

TOPICs Crop Progress

トウモロコシ			18州
Dough	前年度	2020年度	過去5年平均
7月11日	3%	3%	3%
7月18日	8%	8%	7%
7月25日	20%	18%	17%
8月1日	37%	38%	33%
8月8日	56%	56%	51%
8月15日	74%	73%	68%

トウモロコシ			18州
Dent	前年度	2020年度	過去5年平均
8月8日	10%	8%	11%
8月15日	21%	8%	22%



大豆			18州
Blooming	前年度	2020年度	過去5年平均
6月20日	5%	5%	5%
6月27日	13%	14%	11%
7月4日	29%	29%	24%
7月11日	46%	46%	40%
7月18日	62%	63%	57%
7月25日	74%	76%	71%
8月1日	84%	86%	82%
8月8日	91%	91%	89%
8月15日	95%	94%	94%

大豆			18州
着サヤ	前年度	2020年度	過去5年平均
7月4日	2%	3%	3%
7月11日	10%	10%	10%
7月18日	23%	23%	21%
7月25日	40%	42%	36%
8月1日	57%	58%	52%
8月8日	73%	72%	68%
8月15日	83%	81%	79%

トウモロコシ							大豆						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良	作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月30日	1%	2%	20%	62%	14%	76%	6月6日	1%	5%	27%	57%	10%	67%
6月6日	1%	4%	23%	58%	14%	72%	6月13日	2%	6%	30%	53%	9%	62%
6月13日	1%	4%	27%	56%	12%	68%	6月20日	2%	7%	31%	51%	9%	60%
6月20日	1%	5%	29%	54%	11%	65%	6月27日	2%	7%	31%	50%	10%	60%
6月27日	2%	6%	28%	51%	13%	64%	7月6日	3%	8%	30%	49%	10%	59%
7月4日	2%	7%	27%	50%	14%	64%	7月11日	3%	8%	30%	49%	10%	59%
7月11日	2%	6%	26%	51%	14%	65%	7月18日	3%	8%	29%	49%	11%	60%
7月18日	2%	7%	27%	50%	15%	65%	7月25日	3%	9%	30%	47%	11%	58%
7月25日	3%	7%	26%	49%	15%	64%	8月1日	3%	9%	28%	48%	12%	60%
8月1日	3%	8%	27%	47%	15%	62%	8月8日	3%	10%	27%	48%	12%	60%
8月8日	3%	8%	25%	49%	15%	64%	8月15日	4%	11%	28%	45%	12%	57%
8月15日	5%	9%	25%	47%	15%	62%	前年度	2%	5%	21%	56%	16%	72%
前年度	3%	7%	21%	52%	17%	69%							

春小麦			6州
Harvested (収穫)	前年度	2020年度	過去5年平均
7月25日	1%	3%	2%
8月1日	4%	17%	8%
8月8日	14%	38%	21%
8月15日	28%	58%	36%

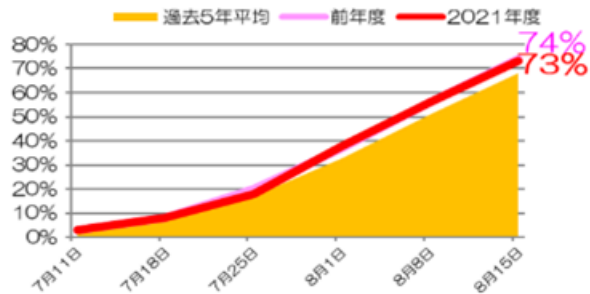
春小麦						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月30日	4%	16%	37%	39%	4%	43%
6月6日	9%	16%	37%	35%	3%	38%
6月13日	9%	18%	36%	34%	3%	37%
6月20日	15%	22%	36%	25%	2%	27%
6月27日	14%	25%	41%	18%	2%	20%
7月4日	18%	32%	34%	14%	2%	16%
7月11日	21%	34%	29%	15%	1%	16%
7月18日	29%	34%	26%	10%	1%	11%
7月25日	32%	34%	25%	8%	1%	9%
8月1日	30%	34%	26%	9%	1%	10%
8月8日	29%	32%	28%	10%	1%	11%
8月15日	28%	35%	26%	10%	1%	11%
前年度	2%	4%	24%	58%	12%	70%

8月15日までの週の米国のトウモロコシのDoughは73%完了。昨年は74%、過去5年平均は68%、トウモロコシの作柄は、優と良が62%で前週より▲2%低下。前年は69%。大豆の開花は94%完了、昨年は95%、過去5年平均は94%。着サヤは72%完了、昨年は72%、過去5年平均は68%。大豆の作柄は優と良が前週より▲3%低下し57%で前年の72%より悪い。春小麦の収穫は58%完了、昨年は28%、過去5年平均は36%。作柄は優と良が11%で前年の70%よりかなり悪く、不作である。不作なので収穫を早めている。



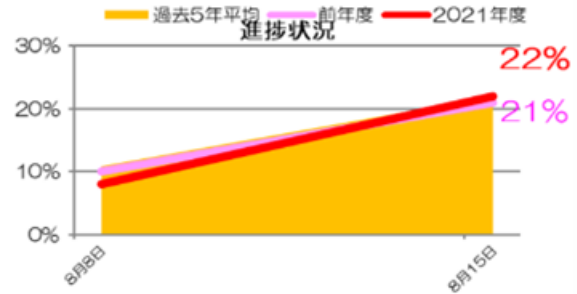
8月15日までのトウモロコシ

21/22年度の **Dough** 進捗状況



8月15日までのトウモロコシ

21/22年度の **Dented**



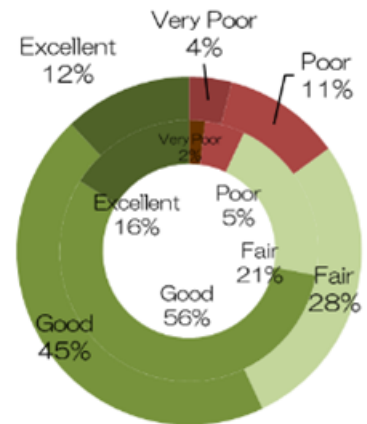
トウモロコシの作柄 (8月15日)

外側は2021年
内側は2020年



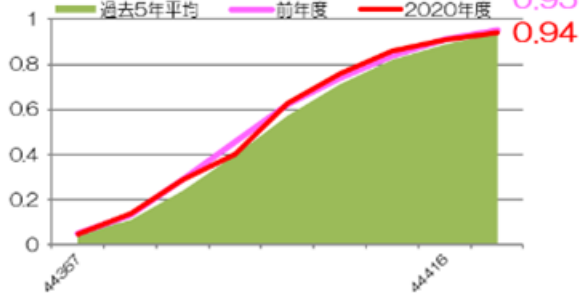
大豆の作柄 (8月15日)

外側は2021年
内側は2020年



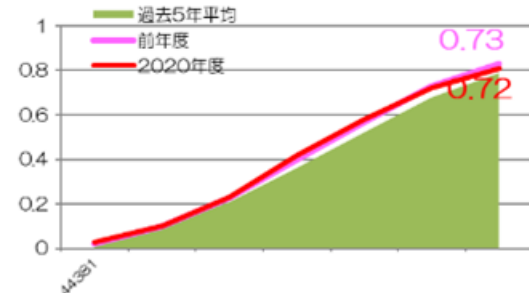
8月15日までの大豆の

21/22年度産大豆の **開花** 進捗状況

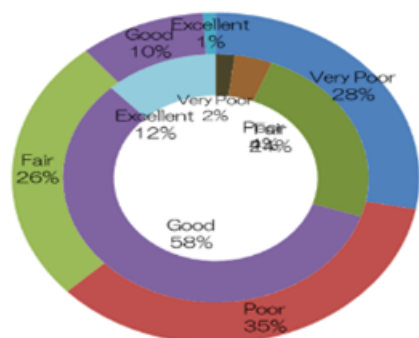


8月15日までの大豆の

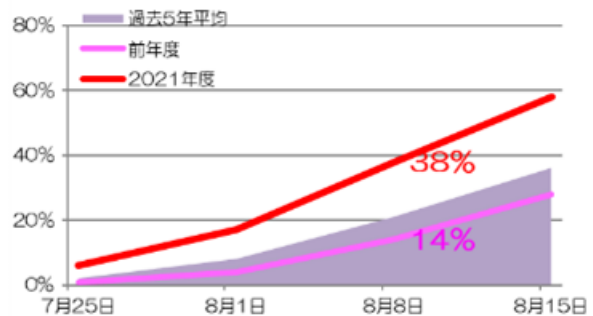
21/22年度産大豆の **着サヤ** 進捗状況



2021年8月15日春小麦の作柄 (内側 前年度：外側今年度)



8月15日まで21/22年度米国産 春小麦の収穫進捗状況





TOPICs 米国産トウモロコシの8月の需給報

20/21年度旧穀

米国産トウモロコシ	17/18年 度	18/19年 度	19/20年 度	20/21年度								17/18 年度比	18/19年度 比
	20年4月	21年4月	21年7月	20年5月	21年6月	21年7月	21年8月	前月比	前月比%	前年比	前年比%		
百万エーカー													
作付面積	90.2	88.9	89.7	97.0	90.8	90.8	90.8	+0.0	+0.0%	+1.1	+1.2%	+0.6	+1.9
収穫面積	82.7	81.3	81.3	89.6	82.5	82.5	82.5	+0.0	+0.0%	+1.2	+1.5%	▲0.2	+1.2
ブッシェル/エーカー													
単収	176.6	176.4	167.5	178.5	172.0	172.0	172.0	+0.0	+0.0%	+4.5	+2.7%	▲4.6	▲4.4
百万ブッシェル													
期初在庫	2,293	2,140	2,221	2,098	1,919	1,919	1,919	+0.0	+0.0%	▲302.0	▲13.6%	▲374.0	▲221.0
生産	14,609	14,340	13,620	15,995	14,182	14,182	14,182	+0.0	+0.0%	+562.0	+4.1%	▲427.0	▲158.0
輸入	36	28	42	25	25	25	25	+0.0	+0.0%	▲17.0	▲40.5%	▲11.0	▲3.0
供給合計	16,939	16,509	15,883	18,118	16,127	16,127	16,127	+0.0	+0.0%	+244.0	+1.5%	▲812.0	▲382.0
飼料その他	5,304	5,429	5,898	6,050	5,700	5,725	5,725	+0.0	+0.0%	▲173.0	▲2.9%	+421.0	+296.0
食品・種子・工業用	7,057	6,793	6,288	6,600	6,470	6,470	6,510	+40.0	+0.6%	+222.0	+3.5%	▲547.0	▲283.0
エタノール等	5,605	5,378	4,857	5,200	5,050	5,050	5,075	+25.0	+0.5%	+218.0	+4.5%	▲530.0	▲303.0
国内消費合計	12,361	12,222	12,186	12,650	12,170	12,195	12,235	+40.0	+0.3%	+49.0	+0.4%	▲126.0	+13.0
輸出	2,438	2,066	1,777	2,150	2,850	2,850	2,775	▲75.0	▲2.6%	+998.0	+56.2%	+337.0	+709.0
需要合計	14,798	14,288	13,963	14,800	15,020	15,045	15,010	▲35.0	▲0.2%	+1,047.0	+7.5%	+212.0	+722.0
期末在庫	2,140	2,221	1,919	3,318	1,107	1,082	1,117	+35.0	+3.2%	▲802.0	▲41.8%	▲1,023.0	▲1,104.0
在庫率	14.5%	15.5%	13.7%	22.4%	7.4%	7.2%	7.4%	+0.2%	+3.5%	▲0.1	▲45.9%	▲0.1	▲0.1

20/21年度の旧穀に対する8月需給報告では、食品・獅子・工業用の需要が4,000万ブッシェル上方修正、このうちエタノール需要の増加は2,500万ブッシェル。一方輸出は▲7,500万ブッシェル下方修正され、合計で需要は▲3,500万ブッシェルの下方修正となったため、期末在庫は7月予想の10億8,200万ブッシェルから11億1,700万ブッシェルに上方修正され、期末在庫率は7.2%から7.4%に上方修正された。

21/22年度新穀

米国産トウモロコシ	18/19年 度	19/20年 度	20/21年 度	21/22年度								18/19年 度比	19/20年度 比
	21年4月	21年7月	21年7月	21年5月	21年7月	21年8月	前月比	前月比%	前年比	前年比%			
百万エーカー													
作付面積	88.9	89.7	90.8	91.1	92.7	92.7	+0.0	+0.0%	+1.9	+2.1%	+3.8	+3.0	
収穫面積	81.3	81.3	82.5	83.5	84.5	84.5	+0.0	+0.0%	+2.0	+2.4%	+3.2	+3.2	
ブッシェル/エーカー													
単収	176.4	167.5	172.0	179.5	179.5	174.6	▲4.9	▲2.7%	+7.5	+4.4%	▲1.8	+7.1	
百万ブッシェル													
期初在庫	2,140	2,221	1,919	1,257	1,082	1,117	+35	+3.2%	▲837	▲43.6%	▲1,023	▲1,104	
生産	14,340	13,620	14,182	14,990	15,165	14,750	▲415	▲2.7%	+983	+6.9%	+410	+1,130	
輸入	28	42	25	25	25	25	+0	+0.0%	+0	+0.0%	▲3	▲17	
供給合計	16,509	15,883	16,127	16,272	16,272	15,892	▲380	▲2.3%	+145	+0.9%	▲617	+9	
飼料その他	5,429	5,898	5,725	5,700	5,725	5,625	▲100	▲1.7%	+0	+0.0%	+196	▲273	
食品・種子・工業用	6,793	6,288	6,470	6,615	6,615	6,625	+10	+0.2%	+145	+2.2%	▲168	+337	
エタノール等	5,378	4,857	5,050	5,200	5,200	5,200	+0	+0.0%	+150	+3.0%	▲178	+343	
国内消費合計	12,222	12,186	12,195	12,315	12,340	12,250	▲90	▲0.7%	+145	+1.2%	+28	+64	
輸出	2,066	1,777	2,850	2,450	2,500	2,400	▲100	▲4.0%	▲350	▲12.3%	+334	+623	
需要合計	14,288	13,963	15,045	14,765	14,840	14,650	▲190	▲1.3%	▲205	▲1.4%	+362	+687	
期末在庫	2,221	1,919	1,082	1,507	1,432	1,242	▲190	▲13.3%	+350	+32.3%	▲979	▲677	
在庫率	15.5%	13.7%	7.2%	10.2%	9.6%	8.5%	▲1.2%	▲12.1%	+1.3%	+17.9%	▲7.1%	▲5.3%	

21/22年度の新穀に対する8月需給報告では、単収が▲4.9ブッシェル下方修正され179.5ブッシェル/エーカーから174.6ブッシェル/エーカーに下方修正され、生産量は▲4億1,500万ブッシェル下方修正された。また、期初在庫が+3500万ブッシェル3.2%に上方修正された。以上から供給は▲3億8,000万ブッシェル下方修正された。

一方需要は食品・種子・工業用が+1,000万ブッシェル上方修正されたが、飼料その他が▲1億ブッシェル下方修正され、国内需要は▲2,000万ブッシェルに下方修正された。これに対し輸出は▲1億ブッシェル下方修正された。需要合計は▲1億

国内需要は▲9,000万ブッシェルト万修正された。これに対し輸出は▲1億ブッシェルト万修正されて、需要合計は▲1億9,000万ブッシェル下方修正となった。供給が▲3億8000万ブッシェル下方修正となり、需給は1億9,000万ブッシェルの在庫減となった。期末在庫率は9.6%～8.5%への下方修正となった。



TOPICs 世界のトウモロコシの8月の需給報

2020/21年度								
百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内飼料用需要	国内需要合計	輸出	期末在庫	
19/20年度	322.6	1,118.6	167.6	715.9	1,134.9	172.4	306.3	
5月	314.7	1,186.9	176.2	729.0	1,162.0	182.3	339.6	
6月	312.9	1,188.5	176.6	730.4	1,163.5	182.5	337.9	
7月	312.0	1,163.2	176.9	727.5	1,160.1	182.5	315.0	
8月	311.3	1,171.0	178.9	732.0	1,164.9	184.7	317.5	
9月	309.2	1,162.4	179.3	733.1	1,164.7	186.0	306.8	
10月	304.2	1,158.8	177.8	731.3	1,162.6	184.5	300.5	
11月	303.3	1,144.6	178.2	725.7	1,156.5	184.8	291.4	
12月	303.4	1,143.6	179.6	728.0	1,158.0	186.0	289.0	
1月	303.0	1,133.9	176.3	725.0	1,153.1	183.6	283.8	
2月	306.3	1,115.4	184.2	727.7	1,140.9	178.5	280.8	
3月	303.1	1,136.3	179.9	728.3	1,151.8	186.6	287.7	
4月	303.0	1,137.1	180.0	731.3	1,156.2	187.3	283.9	
5月	304.5	1,128.5	183.9	730.3	1,149.4	186.8	283.5	
6月	305.5	1,125.0	184.0	728.8	1,149.9	187.0	280.6	
7月	305.5	1,120.7	182.2	727.3	1,146.3	183.1	279.9	
8月	306.3	1,115.4	184.2	727.7	1,140.9	178.5	280.8	
前月比	+0.8	▲5.2	+2.1	+0.4	▲5.3	▲4.6	+0.9	
	+3%	▲0.5%	+1.1%	+1%	▲0.5%	▲2.5%	+3%	
前年度比	▲16.3	▲3.1	+16.6	+11.8	+6.1	+6.1	▲25.5	
	▲5.1%	▲0.3%	+9.9%	+1.7%	+5%	+3.5%	▲8.3%	

20/21年度旧穀に対する8月の需給報告は、期初在庫が+80万トン上方修正され、生産量は、前月から▲520万トン下方修正され、前年と比較すると▲310万トン減、▲0.3%減となっている。

前月に比べて輸入が+210万トン増え、輸出は▲460万トン減少している。ただ、前年比では輸入は+1660万トン増、輸出も+610万トン増であった。

国内需要は前月から▲530万トンの下方修正、前年に比べると+610万トン増となっている。

期末在庫は前月から+90万トン増加したが、前年からは▲2550万トン、▲8.3%減少している。

2021/22年度								
百万トン	期初在庫	生産	輸入	国内飼料用需要	国内需要合計	輸出	期末在庫	
20/21年度	306.3	1,115.4	184.2	727.7	1,140.9	178.5	280.8	
5月	283.5	1,189.9	189.5	748.3	1,181.1	197.5	292.3	
6月	280.6	1,189.9	189.5	748.3	1,181.0	197.5	289.4	
7月	279.9	1,194.8	187.7	747.6	1,183.5	198.8	291.2	
8月	280.8	1,186.1	184.6	743.9	1,182.2	197.9	284.6	
前月比	▲0.7	+5.0	▲1.8	▲0.7	+2.4	+1.4	+1.8	
	▲0.3%	+4%	▲1.0%	▲0.1%	+2%	+7%	+6%	
前年度比	▲26.4	+79.4	+3.4	+19.9	+42.6	+20.3	+10.4	
	▲8.6%	+7.1%	+1.9%	+2.7%	+3.7%	+11.4%	+3.7%	

21/22年度新穀に対する8月の需給報告は、期初在庫が▲70万トン下方修正され、生産量は、前月から+500万トン上方修正され、前年と比較すると+7,910万トン増、+7.1%増となっている。

前月に比べて輸入が▲180万トン減少し、輸出+140万トン増加している。前年比では輸入は+340万トン増、輸出も+2,030万トン増であった。

国内需要は前月から+240万トンの上方修正、前年に比べると+4,260万トン増となっている。

期末在庫は前月から+180万トン増加し、前年からは+1,040万トン、+3.7%増加減少している。

生産															
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	前年比
世界	799	819	832	887	868	990	1,016	972	1,123	1,080	1,125	1,119	1,115	1,186	+70.7
米国	307	333	316	314	273	351	361	346	385	371	364	346	360	375	+14.4
中国	166	164	177	193	206	218	216	225	264	259	257	261	261	268	+7.3
ブラジル	51	56	57	73	82	80	85	67	99	82	101	102	87	118	+31.0
EU	62	57	56	68	59	65	76	59	62	62	64	67	64	66	+1.0
アルゼンチン	16	23	25	21	27	26	30	30	41	32	51	51	49	51	+2.5
東南アジア	25	22	23	25	25	27	27	27	29	30	30	29	30	30	▲0.6
ウクライナ	11	10	12	23	21	31	28	23	28	24	36	36	30	39	+8.7
メキシコ	24	20	21	19	22	23	25	26	28	28	28	27	27	28	+1.0
南ア	13	13	11	13	12	15	11	8	18	13	12	16	17	17	▲0.2
ロシア	22	18	18	34	32	47	44	40	48	13	11	14	14	17	+2.6

カナダ	11	10	12	11	13	14	11	14	14	14	14	13	14	14	+0
エジプト	7	6	7	6	6	6	6	6	6	6	7	6	6	6	+0

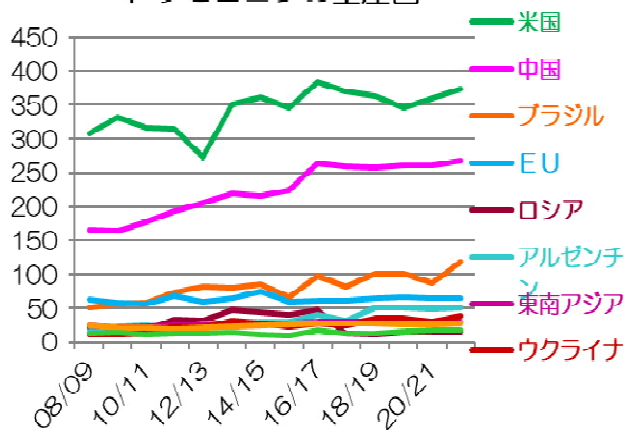
世界のトウモロコシ生産量は21/22年度は+7,070万トン増加するとみており、ブラジルが+3,100万トンと最も増加し、次いで米国、ウクライナ、中国、ロシア、アルゼンチンが増加する。



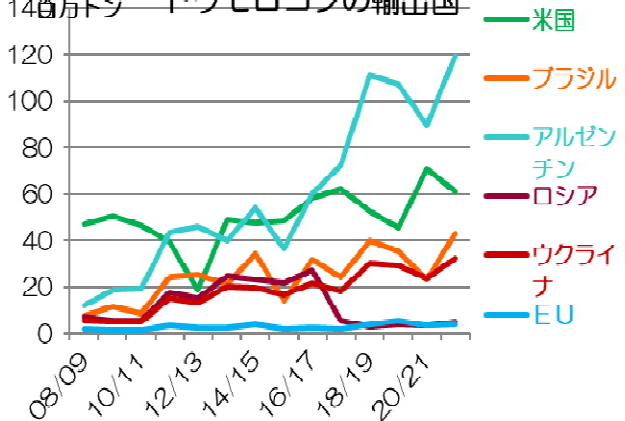
世界のトウモロコシ国内需要は、21/22年度は+4,130万トン増加し、中国やブラジルの増加が顕著で、米国、EU、ロシア等の需要が増加する。

国内需要合計															
	2008/09	2009/10	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18	2018/19	2019/20	2020/21	21/22	前年比
世界	782	823	850	883	865	949	981	968	1,084	1,090	1,145	1,135	1,141	1,182	+41.3
米国	259	282	285	279	263	293	302	299	314	314	310	310	311	311	+4
中国	152	165	180	188	200	208	202	218	255	263	274	278	289	294	+50
EU	62	59	63	70	70	77	78	74	74	77	88	79	75	76	+1.3
ブラジル	46	47	50	51	53	55	57	58	61	64	67	69	68	73	+50
東南アジア	28	28	30	32	33	35	39	41	43	44	45	46	50	50	+1
メキシコ	32	30	30	29	27	32	35	37	40	43	44	44	44	44	+3
ロシア	15	13	13	16	18	21	21	19	21	8	9	10	11	12	+1.1
エジプト	11	12	13	12	12	13	14	15	15	16	16	17	17	17	+0
日本	17	16	16	15	15	15	15	15	15	16	16	16	15	16	+4
カナダ	12	12	12	12	12	13	13	12	13	14	15	14	14	15	+8
南ア	10	10	11	11	11	12	12	11	13	12	13	12	13	13	+3
アルゼンチン	6	7	7	7	8	9	9	9	11	12	14	14	14	15	+8
韓国	8	8	50	8	8	10	10	10	9	10	11	12	11	12	+4
ウクライナ	6	6	7	8	8	10	9	7	7	6	6	6	7	7	▲0.6

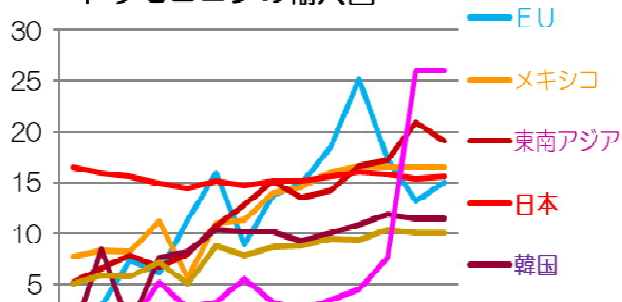
トウモロコシの生産国



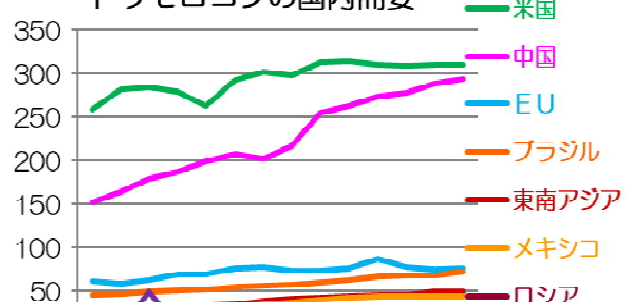
トウモロコシの輸出国

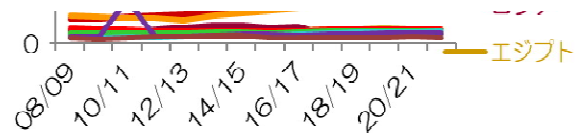
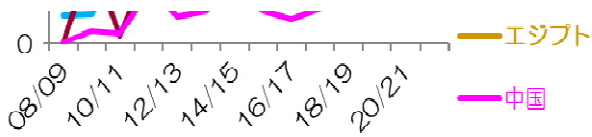


トウモロコシの輸入国

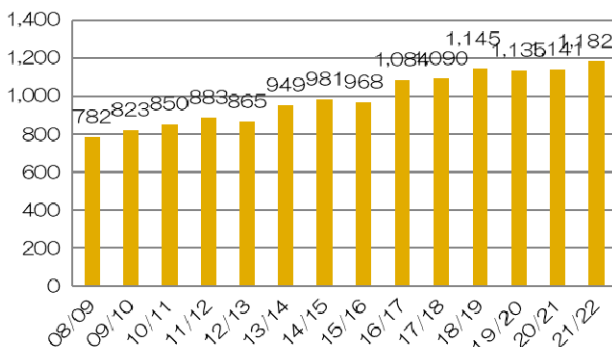


トウモロコシの国内需要

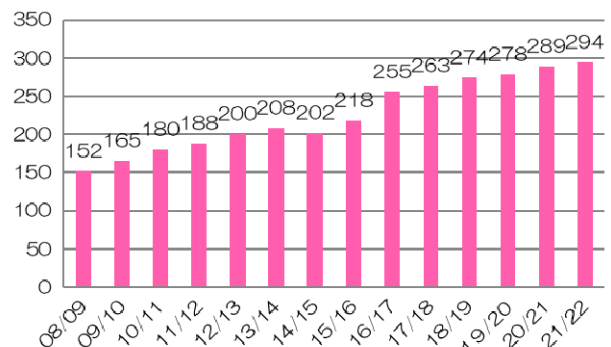




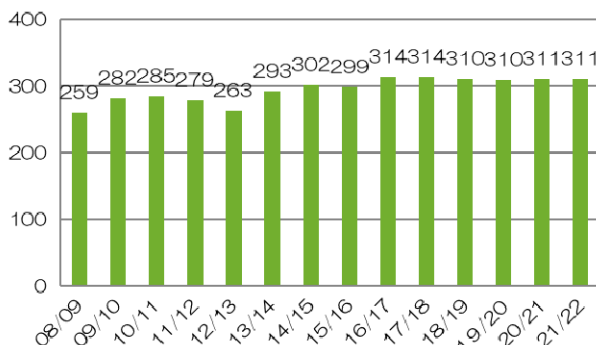
百万トン 世界のトウモロコシ国内需要量



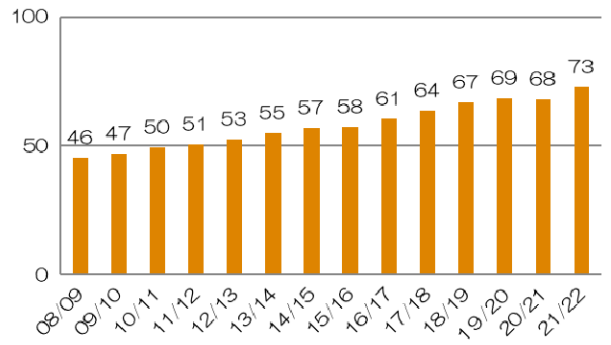
百万トン 中国のトウモロコシ需要量



百万トン 米国のトウモロコシ需要量



百万トン ブラジルのトウモロコシ需要量



今後の予想

米国の21/22年度新穀の需給は、8月の需給報告が実地調査に基づく初めてのレポートなので、単収が▲4.9ブッシェル/エーカー下方修正された。その分生産量が下方修正されたが、需要も飼料や輸出が下方修正され、結果的には▲1億9千万ブッシェルの供給の下方修正となり、在庫は9.6%の予想から8.5%に低下した。前年度の7.2%ほどではないが、かなり少ない水準である。

一方世界の需給は、7月から比べて+500万トンの上方修正となり、需要も+240万トンの上方修正となり、輸入は減って輸出が増えている。

米国の期末在庫率の予想は、9.6%～8.5%への下方修正となりタイト感が出ているが、世界では期末在庫は前月から+180万トン増加し、前年比では+3.7%増加しているので、タイト感はない。

掲載される情報は株式会社コモディティ インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本文およびデータ等の著作権を含む知的財産権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加えることは厳禁されています。また、本資料およびその複製物を第三者に譲渡することは厳禁されています。

上げることは全く禁じられていません。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは全く禁じられていません。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMiは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

COMMiおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



発行元：

株式会社コモディティー インテリジェンス 〒181-0012東京都三鷹市上連雀1-1-5三鷹ロイヤルハイツ706号
会社電話：0422-56-9819 携帯電話 090-1628-0583 メールアドレス: kondo@commi.cc